

マンスリータイム



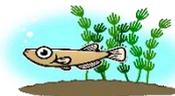
秋の気配を感じる9月

新型コロナウイルス感染症の対策として、例年は、行事が目白押しとなりますが、行事が自粛となり取り組みや練習がなくなった分、しっかり学習に取り組める時間が多くなりました。昼休みには、グラウンドや遊具で体を動かす児童生徒のみなさんの姿がたくさん見られるようになりました。

和歌山市四季の郷公園内・道の駅に出店(高等部)



紀北の新たな作業製品販売の第1号が、和歌山市四季の郷公園内の道の駅に決定。ハイドロカルチャーを使った観葉植物に海南市の伝統工芸(柿渋染め・一閑張り)ケースのセットや、色々な種類のめだかをセットで販売。土日や連休には、大盛況で完売続出です。作業学習で取り組んだ成果を、社会で認めてもらえることは、生徒たちにとって大きな自信となります。今後も、新たな製品に挑戦しながら、紀北マルシェを元気あるものにしていきます。



第1回学校運営協議会開催

リモート職員研修～学びの丘～

研修の1つとして、和歌山県教育センター学びの丘の研修課と連携し、リモート研修を実施しました。

★本の使用についての必要性や、活用について、研修+演習を行いながら支援学校における教科書の大切さ、学部の系統性について認識をし研修を深めました。



委員長・副委員長決定

第1回学校運営協議会が開催されました。委員長には、学習指導支援員の田中資則氏、副委員長には、菱岡工業株式会社代表取締役の岡田亜紀氏が選出されました。学校経営計画の説明と承認後、新たな高等部作業製品のコンセプトや開発に向けて、様々な立場からアドバイスやご意見を頂きました。

